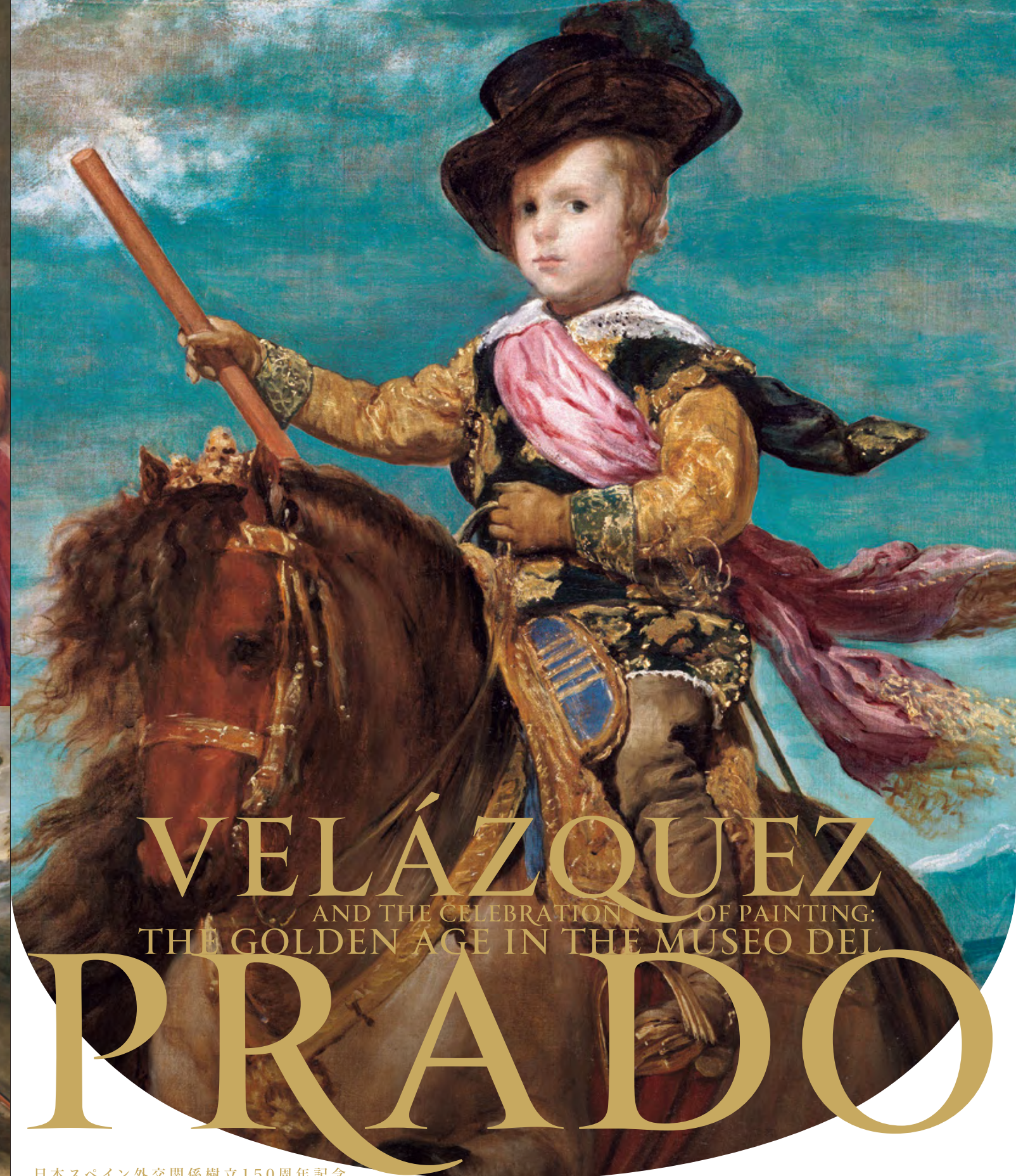




ベラスケス7点が一挙来日、これは事件です。



VELÁZQUEZ AND THE CELEBRATION OF PAINTING: THE GOLDEN AGE IN THE MUSEO DEL PRADO

日本スペイン外交関係樹立150周年記念

日本スペイン外交関係樹立150周年記念

プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光

2018年2月24日^土～5月27日^日

国立西洋美術館 [東京] 上野公園
The National Museum of Western Art

お問い合わせ = 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
展覧会公式サイト = <http://prado2018.yomiuri.co.jp>

左上より: ディエゴ・ベラスケス《パルチエーカスの少年》(部分) 1635-45年、《ファン・マルティネス・モンタニェースの肖像》(部分) 1635年頃、《マルス》(部分) 1638年頃、《東方三博士の礼拝》1619年、《メニッポス》(部分) 1638年頃、《狩猟服姿のフェリペ4世》(部分) 1632-34年 いずれもマドリド、プラド美術館蔵 © Museo Nacional del Prado

本展は、政府による美術品補償制度の適用を受けています。

プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光

2018年2月24日^土～5月27日^日

国立西洋美術館 [東京] 上野公園
The National Museum of Western Art

開館時間 | 午前9時30分～午後5時30分
* 金曜日・土曜日は午後8時まで * 入館は閉館の30分前まで
休 館 日 | 月曜日 * ただし、3月26日(月)と4月30日(月)は開館

主催 | 国立西洋美術館、プラド美術館、読売新聞社、日本テレビ放送網、BSHテレ 後援 | スペイン大使館 特別協賛 | Canon
協賛 | 花王、損保ジャパン日本興亜、大日本印刷、大和証券グループ、大和ハウス工業、東レ、三井物産 協力 | 西洋美術振興財団、イベリア航空、日本貨物航空、ヤマトロジスティクス
ディエゴ・ベラスケス《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》(部分) 1635年頃 マドリド、プラド美術館蔵 © Museo Nacional del Prado

MUSEO NACIONAL DEL PRADO

黄金時代がよみがえる、プラド美術館から珠玉の絵画61点が上野へ！

日本スペイン外交関係樹立150周年記念

プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光

マドリッドにあるプラド美術館は、スペイン王室の収藏品を核に1819年に開設された、世界屈指の美の殿堂です。本展は、同美術館の誇りであり、西洋美術史上最大の画家のひとりであるディエゴ・ベラスケス(1599-1660年)の作品7点を軸に、17世紀絵画の傑作など61点を含む70点をご紹介します。17世紀のスペインは、ベラスケスをはじめリベラ、スルバランやムリーリョなどの大画家を輩出しました。彼らの芸術をはじめくんだ重要な一因に、歴代スペイン国王がみな絵画を愛好し収集したことが挙げられます。国王フェリペ4世の庇護を受け、王室コレクションのティツィアーノやルーベンスの傑作群から触発を受けて大成した宮廷画家ベラスケスは、スペインにおいて絵画芸術が到達し得た究極の栄光を具現した存在でした。本展はそのフェリペ4世の宮廷を中心に、17世紀スペインの国際的なアートシーンを再現し、幅広いプラド美術館のコレクションの魅力をたっぷりとお覧いただけます。



凛々しく若々しいヨセフを中心とした新しい聖家族像

バルトロメ・エステバン・ムリーリョ《小鳥のいる聖家族》
1650年頃



カラヴァッジョに学んだ明暗法とリアリズム

ジュゼペ・デリベラ《聖ペテロの解放》
1639年



ベラスケスを導いたフランドルの巨匠

ペーテル・パウロ・ルーベンス《聖アンナのいる聖家族》
1630年頃

風景画の巨匠が描き、
国王の離宮を飾った
理想風景

クロード・ロラン
《聖セラピアの埋葬のある風景》
1639年頃



黄金時代を代表する、静謐な宗教画

フランシスコ・デ・スルバラン
《磔刑のキリストと画家》
1650年頃



17世紀の画家が手本としたヴェネツィア派の優美

ティツィアーノ・ヴェチェッリオ《音楽にくつろぐヴィーナス》
1550年頃

全てマドリッド、プラド美術館蔵 © Museo Nacional del Prado

関連講演会

① 2.24(土) 14:00~15:30

「ベラスケスとプラド美術館：
運命共同体としての歩み」※同時通訳付き
ハビエル・ポルトゥス
[本展監修者・プラド美術館スペイン絵画(1700年以前)部長]

② 3.17(土) 14:00~15:30

「宮廷画家ベラスケスの挑戦と革命
—ボデゴンと肖像から物語絵へ」
大高保二郎[早稲田大学名誉教授]

③ 4.7(土) 14:00~15:30

「ベラスケスとスペインの風景」
川瀬佑介[本展監修者・国立西洋美術館主任研究員]

④ 4.14(土) 14:00~15:30

「スペイン系ハプスブルク家の宮廷：
その史的概論」
宮崎和夫[筑波大学准教授]

⑤ 5.12(土) 14:00~15:30

「17世紀スペインの
美術理論と画家の社会的地位」
松原典子[上智大学教授]

[会場] 国立西洋美術館講堂(地下2階)

[定員] 各回先着130名
(聴講無料。ただし聴講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)
[参加方法] 当日12:00より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券を配付します。会場へは開演の30分前からご入場いただけます(整理番号順)。
※講演会のタイトル、内容等は変更となる場合があります。

スライドトーク・関連イベント

3.9(金)、3.23(金)、4.20(金)、5.11(金)

各回 18:00~(約30分)

スライドトーク

解説者:坂本龍太[早稲田大学大学院]
展覧会のみどころや主な作品について、スライドを使って紹介します。

3.2(金) 17:00~18:00

大塚直哉レクチャー・コンサート
「絵の中から聴こえてくる響き
~チェンバロで綴るベラスケスの時代の音楽」
チェンバロ演奏とお話:大塚直哉[東京藝術大学准教授]

3.30(金) ①14:00~/②18:00~

映画「謎の天才画家
ヒエロニムス・ボス」上映会

[会場] 国立西洋美術館講堂(地下2階)

参加方法は公式ホームページをご覧ください。

大学生のための無料観覧日、開催決定!

大学生のための
無料観覧日
4月23日(月)
キヤノン・ミュージアム・キャンパス

日時:4月23日(月)
10:00~17:00
対象:大学生
申込:不要(要学生証提示)
主催:キヤノン、
国立西洋美術館、
読売新聞社

※最終入場は30分前まで ※大学生には大学院生、短期大学生、専門学校生、高等専門学校生の4・5年生を含みます ※詳細はホームページをご覧ください



公式キャラクターカルロス君

企画チケット [販売期間] 2018年2月23日(金)まで

リヤドロ アロマキャンドル付きセット券

9,800円(1枚/税込)

スペイン発祥のポーセリン(磁器)アートのトップブランド、リヤドロ。本展覧会開催の記念として、ベラスケス《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》がデザインされた記念ボトルのアロマキャンドル(定価10,800円)付き展覧会チケットです。数量限定。売り切れ次第販売終了。

[取り扱いプレイガイド]セブンチケット、ローソンチケット
※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。



展覧会公式プレゼンター & 音声ガイド

及川光博さん

本展公式ホームページにて
PR動画を公開中!
<http://prado2018.yomiuri.co.jp>



前売券販売期間:2018年2月23日(金)まで

観覧料(税込)	一般	大学生	高校生
当日券	1,600円	1,200円	800円
前売・団体	1,400円	1,000円	600円

※中学生以下は無料 ※団体は20名以上 ※心身に障害のある方とその付添者1名は無料(入館の際に障害者手帳をご提示ください) ※2月24日(土)~3月4日(日)は高校生無料観覧日(学生証をご提示ください)
チケット販売場所:国立西洋美術館(1月28日までの開館日のみ)、展覧会ホームページ、日テレゼロチケ、セブンチケット、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラスなど各主要プレイガイド ※手数料がかかる場合がございます

アクセス
●JR上野駅下車(公園口) 徒歩1分
●京成電鉄京成上野駅下車 徒歩7分
●東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅下車 徒歩8分
※美術館に駐車場はございません

巡回情報 兵庫県立美術館 2018年6月13日(水)~10月14日(日)



国立西洋美術館
The National Museum of Western Art
〒110-0007 東京都台東区上野公園7番7号
国立西洋美術館ウェブサイト <http://www.nmwa.go.jp/>